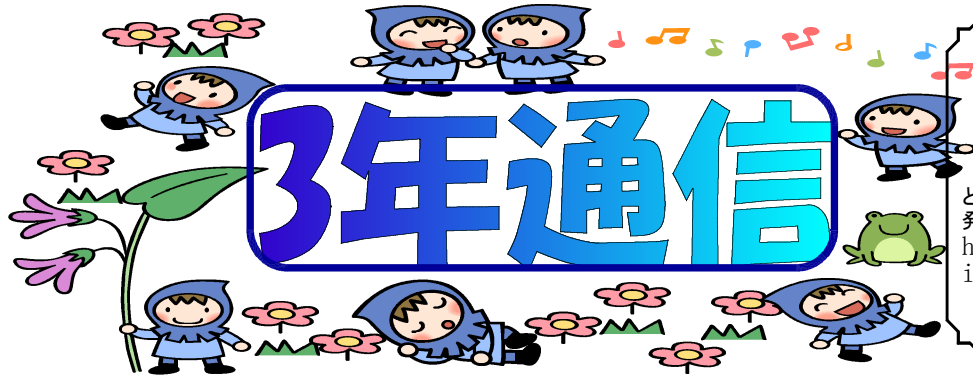




第22号
2013年2月25日

尾張旭市立東中学校

この通信は、3年生のみならずと保護者の方々に向け、編集・発行しています。

<http://www.owariasahi.jp/higashi-j>

編集：深谷勇子

卒業に向けて

みんなはみんなのために



3年球技大会

みんなが過ごした

時間は最高

☆今回の学年レクのドッジボールは、男女関係なく、みんなが楽しむことができました。学年レクを計画してくれた室長の皆さんにとっても感謝しています。

中野翔太さん

☆中学最後の学年レクでそれぞれのクラス・ひとりひとりが全力で取り組み、勝ったクラスはもちろん、負けたクラスもみんな笑顔だったので、最高の学年レクになったと思います。

高橋 深優さん

☆体育祭、文化祭は中途半端な結果になってしまったけれど、このドッジボールで優勝を勝ち取ることができて、最後にいい思い出ができたと思う。この球技大

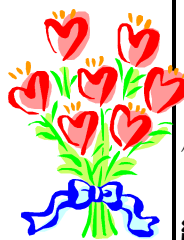
会で、団結力がすごいなどあらためて感じた。

岩城 朱憂さん

優勝 D組

準優勝 A組

3位 G組



なんと素晴らしい

学年でしょうか。

まず一つ、

最後の学年行事は、室長さんの運営に従って、みんなが観戦・応援、ドッジボールを楽しむことができました。我々職員も注意したり叱ったりすることなく、みんなのけじめある行動と楽しむ姿に感心しました。そして、一緒に楽しむことができました。ありがとうございます。君たちは素晴らしい。

もう一つ

21日、奉仕作業がありました。まずは過ごした教室・机・椅子・ロッカーの掃除、トイレや廊下、黒板やテレビの上、下駄箱、壁の汚れ落としをしました。私は下駄箱を担当しましたが、ほこりと風の吹く中、クラスの下駄箱の砂やゴミ掃きをしてくれました。黙々と奉仕作業を終えて、職員室に戻ってくる担任・学担の口からは「よく動いてくれた。おかげできれいになった。」「時間が足りなくて、先に帰りの会をして、その後もトイレ掃除をしてくれてピカピカです。」という言葉が次々に。ありがとうございます。君たちは素晴らしい。



○国語の授業で「卒業前に」をテーマに俳句を作りました。

ありがとう いつも近くに

いてくれて

松原三太さん

時近し 別れ告げれば

思い出へ

青柳 勇輝さん

※青柳さんの俳句の後に、「卒業は一人一人が自分の進路に向かい今までに別れを告げる節目の行事。そして、卒業式が終わると、今まで過ごした3年間で『思い出』という言葉に変わってしまうのがさみしい。」という思いが書いてありました。あと、9日です。いろんな事が「最後の○○」となります。最後を迎えるに当たり、お世話になった人に感謝の気持ちを伝えましょう。

保護者の方へ

「卒業にあたり(文集)」を作るのに、一人紙代百円かかります。百円を26日・27日の2日間で集めます。よろしくお願いします。

